

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分  
 【発行日】令和 3 年 3 月 11 日 (2021.3.11)

【公表番号】特表 2020-500671 (P2020-500671A)  
 【公表日】令和 2 年 1 月 16 日 (2020.1.16)  
 【年通号数】公開・登録公報 2020-002  
 【出願番号】特願 2019-547571 (P2019-547571)  
 【国際特許分類】

A 6 1 B 18/12 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 18/12

【誤訳訂正書】

【提出日】令和 3 年 1 月 29 日 (2021.1.29)

【誤訳訂正 1】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】全文

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

組織を処置するための電気外科用器具であって、  
 シャフトと、  
 電極アセンブリであって、  
 少なくとも 1 つの活性電極と、  
 少なくとも 1 つの絶縁体を介して前記活性電極から分離される少なくとも 1 つの対極板とを具備し、  
 前記少なくとも 1 つの絶縁体は、手術部位から吸引された物質を受け取り、前記吸引された物質を前記電気外科用器具内で通過させるように構成された内部吸引収集チャンバを形成し、  
 前記内部吸引収集チャンバは少なくとも 1 つの吸入口と流体連通する、電極アセンブリと、  
 手術部位から物質を除去する吸引システムであって、前記吸引システムは、前記シャフトを通して延びるチャンネルと、前記内部吸引収集チャンバと、前記少なくとも 1 つの吸入口とによって形成された少なくとも 1 つの導管を備える、吸引システムと、を具備し、  
前記少なくとも 1 つの活性電極は、前記少なくとも 1 つの活性電極の外表面から前記吸引システムの前記チャンネルの長手方向軸に向かって内方に延びる支持アームを備え、それによって、前記支持アームは、前記吸引システムの前記チャンネルの遠位端にてネジ山に螺着されるように構成されるネジ山付き支持オリフィスを備える、電気外科用器具。

【請求項 2】

前記少なくとも 1 つの絶縁体は、前記吸引システムの前記チャンネルの遠位先端に結合され、かつ、前記少なくとも 1 つの活性電極の前記外表面を用いて前記少なくとも 1 つの活性電極を支持し、前記少なくとも 1 つの活性電極の前記外表面は、前記吸引システムの前記チャンネルの長手方向軸と直交しない、請求項 1 に記載の電気外科用器具。

【請求項 3】

前記少なくとも 1 つの活性電極の前記外表面は、前記吸引システムの前記チャンネルの長手方向軸と概ね平行に位置決めされる、請求項 2 に記載の電気外科用器具。

【請求項 4】

前記少なくとも 1 つの絶縁体によって前記少なくとも 1 つの活性電極の前記外表面を前記

電気外科用器具の前記シャフトから分離する、請求項 1 に記載の電気外科用器具。

【請求項 5】

前記ネジ山付き支持オリフィスは、前記吸引システムの前記内部吸引収集チャンバを前記吸引システムの前記少なくとも 1 つのチャンネルに結合する、請求項 1 に記載の電気外科用器具。

【請求項 6】

前記内部吸引収集チャンバの長手方向軸を、前記吸引システムの前記チャンネルの長手方向軸と非平行に位置決めする、請求項 1 に記載の電気外科用器具。

【請求項 7】

前記内部吸引収集チャンバの長手方向軸を前記吸引システムの前記チャンネルの長手方向軸と直交するように位置決めする、請求項 1 に記載の電気外科用器具。

【請求項 8】

前記内部吸引収集チャンバは、遠位線形表面、第 1 の近位線形表面及び第 2 の近位線形表面によって少なくとも部分的に画定された細長いチャンバである、請求項 1 に記載の電気外科用器具。

【請求項 9】

前記遠位線形表面は、前記第 1 及び第 2 の近位線形表面と位置合わせされ、それぞれが前記内部吸引収集チャンバの長手方向軸と位置合わせされ、前記内部吸引収集チャンバの長手方向軸は、前記吸引システムの前記チャンネルの長手方向軸と直交して位置決めされる、請求項 8 に記載の電気外科用器具。

【請求項 10】

前記内部吸引収集チャンバは、第 1 の区画及び第 2 の区画から形成され、それによって、前記第 1 の区画は、前記第 2 の区画よりも大きな断面積を有し、前記第 1 の区画は、前記第 2 の区画よりも前記少なくとも 1 つの活性電極に近接して位置決めされる、請求項 8 に記載の電気外科用器具。

【請求項 11】

組織を処置するための電気外科用器具であって、  
シャフトと、  
電極アセンブリであって、  
少なくとも 1 つの活性電極と、  
少なくとも 1 つの絶縁体を介して前記活性電極から分離される少なくとも 1 つの対極板とを具備し、  
前記少なくとも 1 つの絶縁体は、手術部位から吸引された物質を受け取り、前記吸引された物質を前記電気外科用器具内で通過させるように構成された内部吸引収集チャンバを形成し、  
前記内部吸引収集チャンバは少なくとも 1 つの吸引入口と流体連通する、電極アセンブリと、  
手術部位から物質を除去する吸引システムであって、前記吸引システムは、前記シャフトを通して延びるチャンネルと、前記内部吸引収集チャンバと、前記少なくとも 1 つの吸引入口とによって形成された少なくとも 1 つの導管を備える、吸引システムと、を具備し、  
前記少なくとも 1 つの絶縁体は、ポケットであって、その中に前記活性電極の支持アームの一部が延びるポケットを備え、前記活性電極の近位方向対向面が、前記少なくとも 1 つの絶縁体の遠位方向対向面に接触し、前記少なくとも 1 つの絶縁体の近位方向対向面を前記電気外科用器具の遠位方向対向面に接触させ、それによって、前記活性電極の前記支持アームが前記吸引システムの前記チャンネルに螺合するときに前記活性電極の前記支持アームが前記少なくとも 1 つの絶縁体を前記吸引システムの前記チャンネルに固定できるようにすることによって、前記活性電極及び前記少なくとも 1 つの絶縁体を前記吸引システムの前記チャンネルに固定する、電気外科用器具。

【請求項 12】

前記活性電極の外表面がサンドブラスト仕上げ粗面である、請求項 1 に記載の電気外科用

器具。

【請求項 13】

前記少なくとも 1 つの絶縁体はセラミックから形成される、請求項 1 に記載の電気外科用器具。

【請求項 14】

前記吸引システムの前記導管の一部を形成する前記チャンネルの位置を、前記チャンネルと前記シャフトとの間の空洞に注入された膨張物質を介して維持する、請求項 1 に記載の電気外科用器具。

【請求項 15】

組織を処置するための電気外科用器具であって、

シャフトと、

電極アセンブリであって、

少なくとも 1 つの活性電極と、

少なくとも 1 つの絶縁体を介して前記活性電極から分離される少なくとも 1 つの対極板とを具備し、

前記少なくとも 1 つの絶縁体は、手術部位から吸引された物質を受け取り、前記吸引された物質を前記電気外科用器具内で通過させるように構成された内部吸引収集チャンバを形成し、

前記内部吸引収集チャンバは少なくとも 1 つの吸入口と流体連通する、電極アセンブリと、

手術部位から物質を除去する吸引システムであって、前記吸引システムは、前記シャフトを通して延びるチャンネルと、前記内部吸引収集チャンバと、前記少なくとも 1 つの吸入口とによって形成された少なくとも 1 つの導管を備える、吸引システムと、を具備する、電気外科用器具において、

前記少なくとも 1 つの絶縁体は、前記吸引システムの前記チャンネルの遠位先端に結合され、前記電気外科用器具の前記シャフトの長手方向軸と直交しない外面によって前記少なくとも 1 つの活性電極を支持し、

前記少なくとも 1 つの活性電極は、前記外面から前記吸引システムの前記チャンネルの長手方向軸に向かって内方に延びる支持アームを備え、それによって、前記支持アームは、前記吸引システムの前記チャンネルの遠位端にてネジ山に螺着されるように構成されるネジ山付き支持オリフィスを備える、電気外科用器具。

【請求項 16】

前記少なくとも 1 つの活性電極の前記外面は、前記吸引システムの前記チャンネルの長手方向軸に概ね平行に位置決めされ、前記少なくとも 1 つの活性電極の前記外面は、前記少なくとも 1 つの絶縁体によって前記電気外科用器具の前記シャフトから分離され、前記ネジ山付き支持オリフィスは、前記吸引システムの前記内部吸引収集チャンバを前記吸引システムの前記少なくとも 1 つの導管に結合する、請求項 15 に記載の電気外科用器具。

【請求項 17】

前記内部吸引収集チャンバは、遠位線形表面、第 1 の近位線形表面及び第 2 の近位線形表面によって少なくとも部分的に画定された細長いチャンバであり、前記遠位線形表面は、前記第 1 及び第 2 の近位線形表面と位置合わせされ、それぞれが前記内部吸引収集チャンバの長手方向軸と位置合わせされ、前記内部吸引収集チャンバの長手方向軸は、前記吸引システムの前記チャンネルの長手方向軸と直交して位置決めされ、前記内部吸引収集チャンバは、第 1 の区画及び第 2 の区画から形成され、それによって、前記第 1 の区画は前記第 2 の区画よりも大きい断面積を有し、前記第 1 の区画は前記少なくとも 1 つの活性電極に近接して位置決めされる、請求項 15 に記載の電気外科用器具。

【請求項 18】

前記少なくとも 1 つの絶縁体は、ポケットであって、その中に前記活性電極の前記支持アームの一部が延びるポケットを備え、前記活性電極の近位方向対向面が、前記少なくとも 1 つの絶縁体の遠位方向対向面に接触し、前記少なくとも 1 つの絶縁体の近位方向対向

面を前記電気外科用器具の遠位方向対向面に接触させ、それによって、前記活性電極の前記支持アームが前記電気外科用器具の前記シャフトに螺合するときに前記活性電極の前記支持アームが前記少なくとも1つの絶縁体を前記電気外科用器具の前記シャフトに固定できるようにすることによって、前記活性電極及び前記少なくとも1つの絶縁体を前記電気外科用器具の前記シャフトに固定する、請求項15に記載の電気外科用器具。

【請求項19】

前記活性電極の外面がサンドブラスト仕上げ粗面であり、前記少なくとも1つの絶縁体はセラミックから形成される、請求項15に記載の電気外科用器具。

【請求項20】

組織を処置するための電気外科用器具であって、

シャフトと、

電極アセンブリであって、

少なくとも1つの活性電極と、

少なくとも1つの絶縁体を介して前記活性電極から分離される少なくとも1つの対極板と、

前記少なくとも1つの絶縁体とを具備する、電極アセンブリと、

手術部位から物質を除去する吸引システムであって、前記吸引システムは、前記シャフトを通して延びるチャンネルと、前記少なくとも1つの吸引入口とによって形成された少なくとも1つの導管を備える、吸引システムと、を具備し、

前記少なくとも1つの活性電極は、前記少なくとも1つの活性電極の外面から前記吸引システムの前記チャンネルの長手方向軸に向かって内方に延びる支持アームを備え、それによって、前記支持アームは、前記吸引システムの前記チャンネルの遠位端にてネジ山に螺着されるように構成されるネジ山付き支持オリフィスを備える、電気外科用器具。